令和７年度広島県生活支援コーディネーター養成研修 実施要領

1　目　的

令和６年度に地域支援事業実施要綱及び介護予防・日常生活支援総合事業のガイドラインが一部改正され、生活支援コーディネーターには、高齢者が住み慣れたところでなじみの関係を切らずに自立した生活を続けていくために、高齢者目線に立った選択肢の拡大に向けた住民や多様な主体との連携推進が求められています。

この研修では、生活支援体制整備事業への理解を深めるとともに、その他の事業との連動も意識しながら、地域への入り方・住民や多様な主体との交わり方、資源を探す・活かすコツ等を先輩生活支援コーディネーターの実践から学び、さらには他者の考え方や意見に触れること、日頃の悩みや思いを共有することで、明日からの活動の活力を得る機会とします。

2　対象者（定員 60 名程度）

①生活支援コーディネーターに選任された3年未満の方（目安）、②生活支援コーディネーター受任予定の方、③生活支援体制整備事業担当の市町職員、④県保健所（支所）職員

3　日程及び開催方法

	日　　程	開 催 方 法
制度学習編	令和７年６月 18 日（水） ９時 40 分～12 時 00 分	ZoomMeeting（以下「オンライン」という。）
活　動　編	令和７年６月 25 日（水） 13 時 00 分～16 時 30 分	ハイブリッド開催（会場またはオンライン参加） 会場：広島県医師会館 301 会議室（広島市東区二葉の里 3-2-3）

※【制度学習編】・【活動編】の両日程に参加することを原則とします。あわせて、4/25 付けで広島県より通知の 5/27･28 開催「令和７年度 地域包括ケアセミナー」（講師：三菱 UFJ リサーチ＆コンサルティング 岩名 礼介 氏）にも参加されることを推奨いたします（要別途申込）。

※ 参加者同士のネットワーク構築のため、会場での参加をご検討ください（特に新任の方には推奨いたします）。

4　研修内容

【制度学習編】令和７年６月 18 日（水）　※今後、内容や構成等を一部変更する場合があります。

9:20	9:35	9:40	9:45	10:15	11:50	12:00
受付	オリエンテーション	開会	行政説明	講義（※途中休憩あり）	質疑応答	閉会

広島県行政説明　「広島県の生活支援体制整備の取組状況と市町支援について（仮）」

講師：広島県健康福祉局地域共生社会推進課　主　任　山邉　なごみ 氏

講　　義　「生活支援体制整備事業って？」

講師：広島県地域包括ケア推進センター　　次　長　藤原 薫

【活　動　編】令和７年６月 25 日（水）　※今後、内容や構成等を一部変更する場合があります。

12:40	12:55	13:00	13:05	13:45		14:50	15:00	16:05	16:30
受付	オリエンテーション	開会	実践報告	座談会「SC1～2 年目の活動の振り返りとこれから」	質疑応答	休憩	グループワーク	グループ発表	閉会

実　践　報　告　「個別の課題解決からはじまる地域づくり（仮）」

講　　師：防府市第２層生活支援コーディネーター　白神　五月 氏

（防府北地域包括支援センター）

座　　談　　会　「SC1～2 年目の活動の振り返りとこれから」

ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：広島市第２層生活支援コーディネーター　小田　奉弘 氏

（広島市清和・日浦地域包括支援センター）

取組発表：福山市第２層生活支援コーディネーター　徳永　真仁 氏

（社会福祉法人　福山市社会福祉協議会）

坂町第１層生活支援コーディネーター　　平本　沙知 氏

（坂町地域包括支援センター）

グループワーク　テーマ「生活支援体制整備 新任あるある！？」
「明日からの自分に向けて、声に出して言ってみよう！」
※ファシリテーターは、県内の先輩生活支援コーディネーターに依頼予定です。
※行政職員は、各グループの傍聴後、行政職員同士で意見交換をしていただく予定です。

5　注意事項

● オンライン参加時は次の（1）～（4）にご注意ください。
（1）　事前に別紙**「オンライン研修受講の注意事項」**を確認の上、申し込んでください。
（2）　受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
両日程とも、タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から、できるだけパソコンでの参加をお願いします。
（3）　2 日目【活動編】は**グループワークを行うため、原則１人１台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。**
（4）　申込後、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報>研修の開催情報）に掲載の**「ZoomMeeting 接続マニュアル」**をご確認ください。

Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）
○ WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリからの参加を推奨します。参加する前にアプリは最新バージョンにアップデートしてくださるようお願いします。
○ 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうかセルフテストを済ませてから研修当日はご参加ください。URL：https://zoom.us/test

● 会場参加時は次のことにご注意ください。
会場にはご利用いただける駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関もしくは近隣有料駐車場・駐輪場をご利用ください。隣接する「広島がん高精度放射線治療センター」横の駐輪場は、患者様用となっておりますので、利用はお控えください。
会場へのアクセスマップは次の URL より確認できます（広島県医師会のホームページへ移動します）。
https://www.hiroshima.med.or.jp/ishikai/map/

＝＝

● いずれの参加方法の場合も、研修を受講するために必要な「研修招待メール」を研修開催数日前に申込時のアドレスに送信します。研修資料がある場合は、推進センターホームページに掲載しますので、あわせてご案内いたします。
● 2 日目【活動編】の参加方法を変更されたい場合は、グループワークのグループ編成の都合上、できるだけ早めに「10　問合せ先」までご連絡ください。
● 研修当日の様子は、推進センター主催研修の活用や記録のため録画する場合があります。予めご了承ください。
● 2 日目【活動編】の連絡先について
2 日目【活動編】の研修当日は、推進センター担当者は研修会場での準備・運営にあたりますので、電話でのご連絡は次の番号にお願いします。
・　11:00～研修終了まで　　080-3885-6493
・　8:30～17:15 までの上記以外の時間　　082-569-6493

なお、当日はメールでご連絡をいただいてもすぐに確認ができない可能性があるため、折り返しの連絡が必要な内容のお問合せやご連絡等は、電話でのご連絡にご協力をお願いします。

6　申込期限

受付開始　令和７年５月 15 日（木）午前９時から

申込締切　令和７年**６月　９日（月）午後５時まで**

7　受講申込方法

推進センターホームページの（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和７年度生活支援コーディネーター養成研修）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（１）から（３）に注意して申し込んでください。

（１）　研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

（２）　自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail /Yahoo!メール等）にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。

（３）　自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「10 問合せ先」まで必ず連絡してください。

令和７年度生活支援コーディネーター養成研修

URL：http://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=170

8　受講決定

受付期間内であっても、研修申込フォームで定員に達した場合は申込を締め切らせていただきます。申込フォームで受付され、自動返信メールが届いた方は受講できます。

9　個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

10　問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター（担当：田中・石川・藤原）

〒732-0057 広島市東区二葉の里３丁目２－３

電話（082）569-6493　FAX（082）569-6494

メールアドレス：houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合，件名に「令和７年度生活支援コーディネーター養成研修について」と記入してください。